

西郊地区【安東・津西・櫛形・片田・神戸地区】

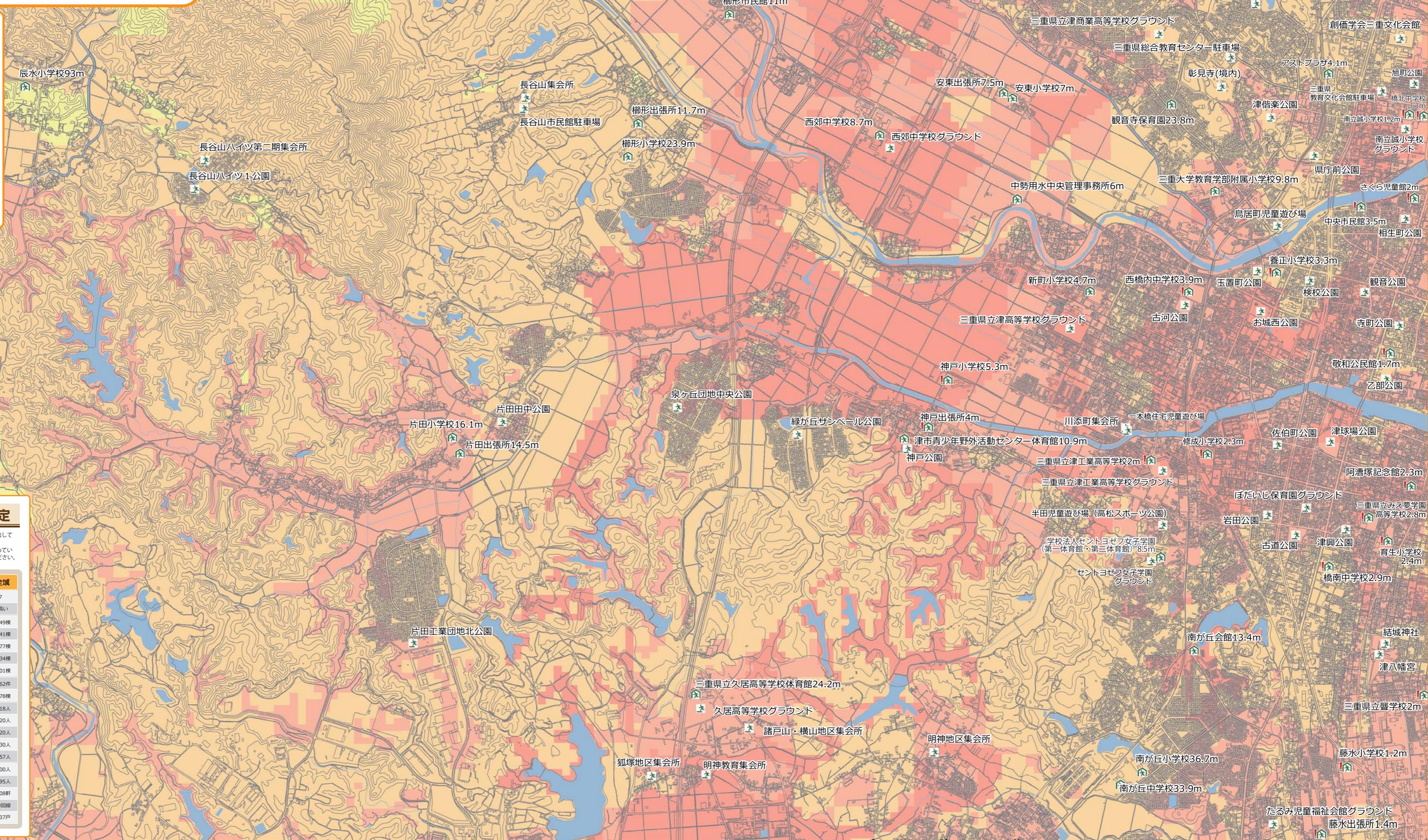
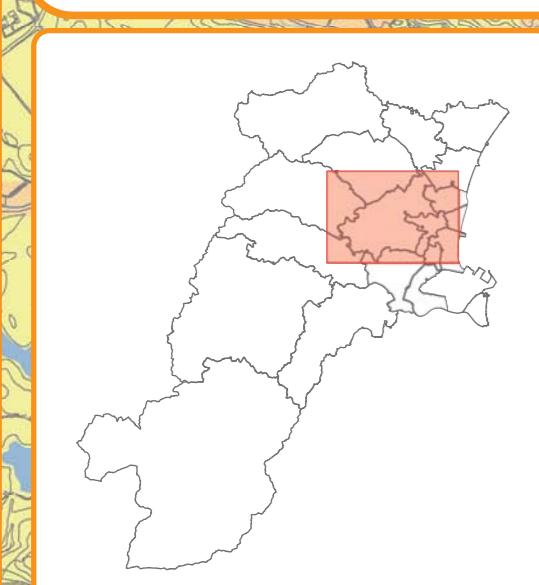
揺れやすさマップ

計測震度

- 震度6弱 (5.50-5.74)
- 震度6弱 (5.75-5.99)
- 震度6強 (6.00-6.24)
- 震度6強 (6.25-6.49)
- 震度7 (6.50-)

一時避難場所 (地震災害)
指定避難所
津波警報発表時は原則開設しない指定避難所

0 0.5 1km



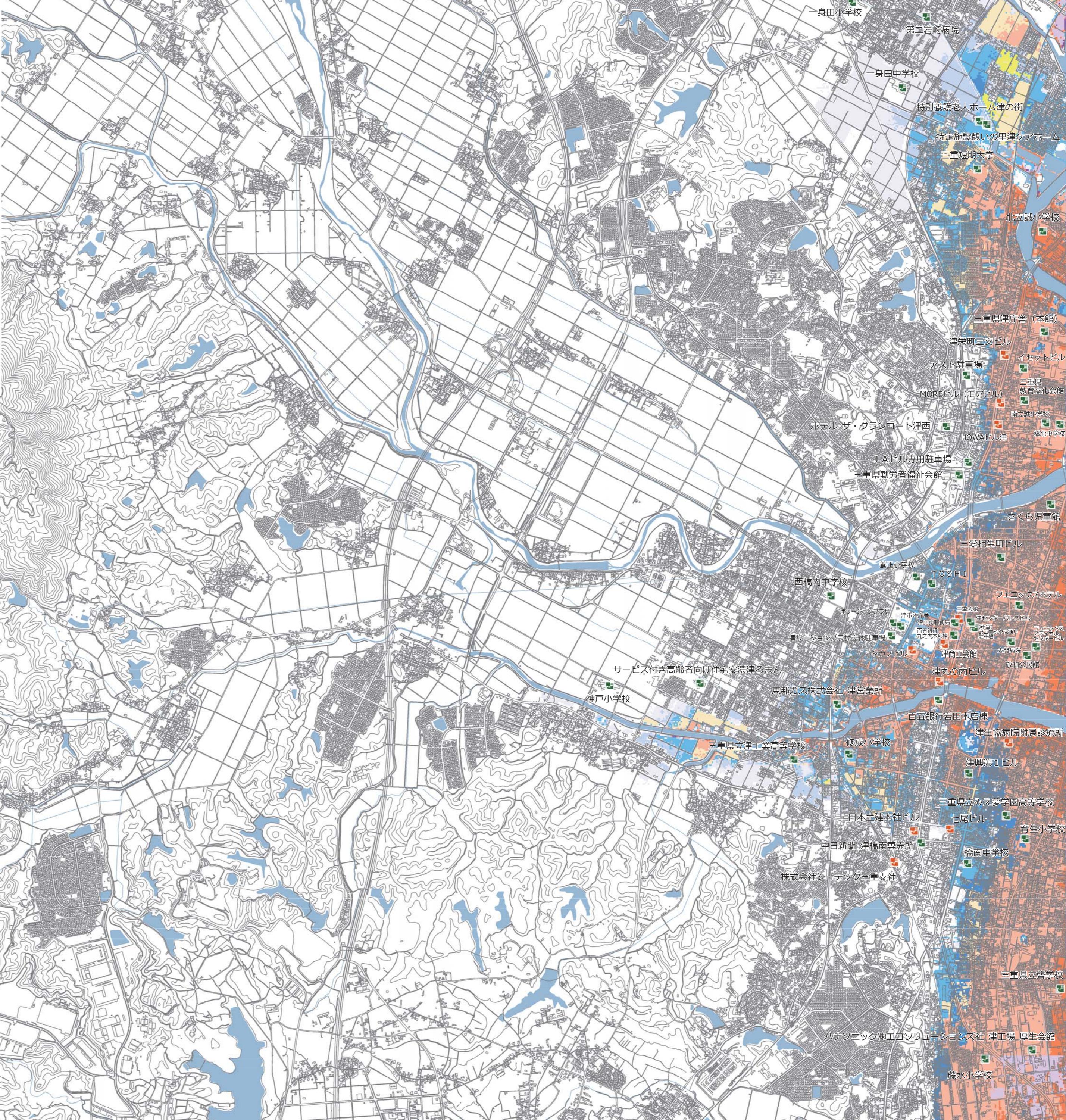
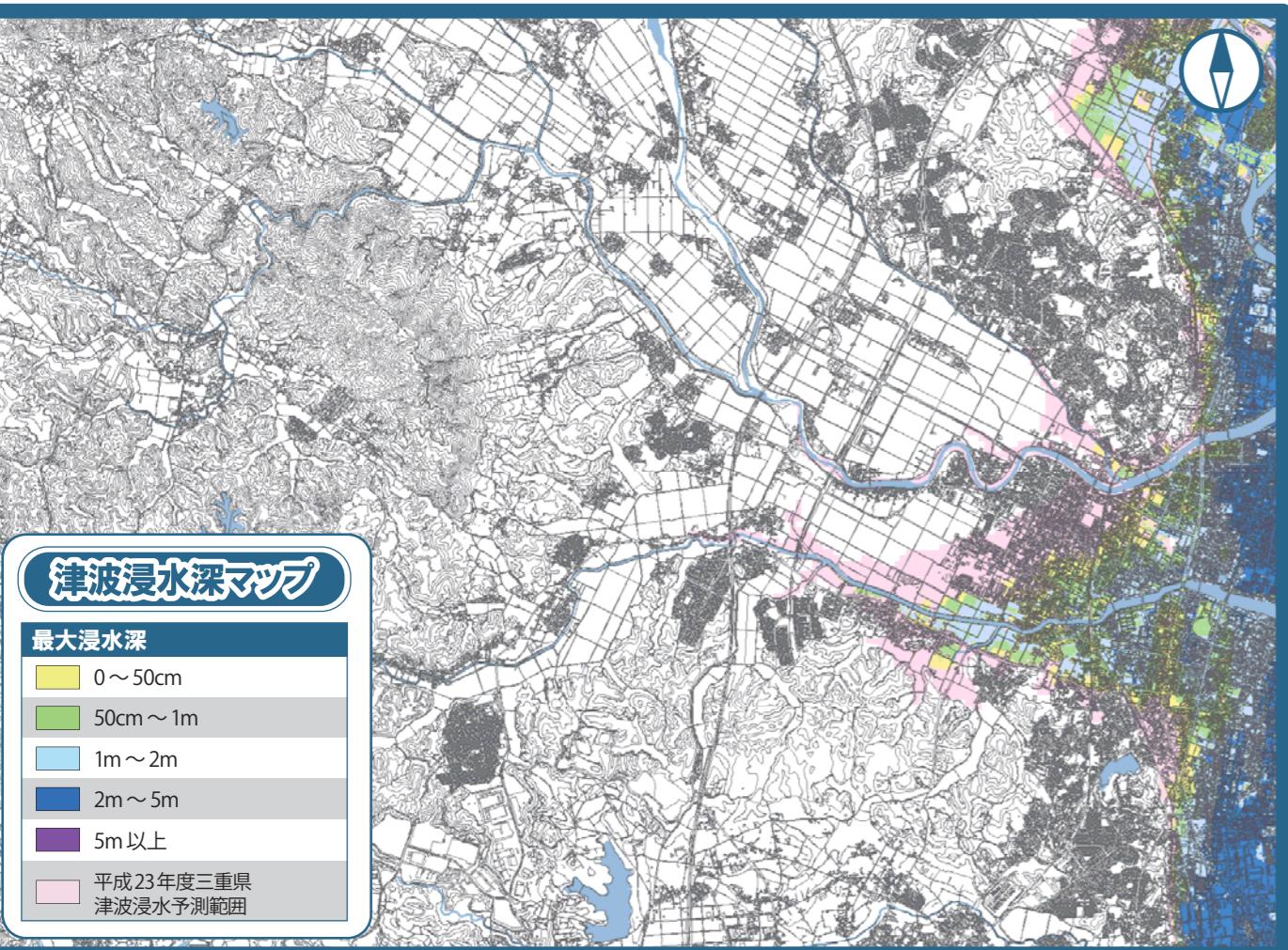
南海トラフ地震発生時の被害想定

津市では、南海トラフ巨大地震が発生した場合に想定される被害を示してあります。

下記の表は、津市域、神戸市域、堺市域における想定被害を示すものです。

ご参考までに、津市域における外からの防災・避難行動についてご参考ください。

想定項目	西郊地区	津地域	津市全域
最大震度	震度7	震度7	震度7
液状化発達度	極めて高い	極めて高い	極めて高い
津波	1,967戸	14,025戸	23,349戸
津波化	21棟	621棟	741棟
火災	208戸	338戸	177戸
津波	1棟	6,305戸	6,934戸
計	2,008戸	20,398戸	31,801戸
火災	組出火件数	6件	40件
津波	津波火災	427棟	4,128棟
津波	死者数	102人	1,463人
津波	死傷者数	883人	5,876人
津波	避難者数	198人	1,598人
津波	要救助者数	3人	1,411人
津波	避難者数	3,921人	78,338人
津波	上水道(断水人口)	24,879人	159,997人
津波	下水道(断水人口)	2,660人	29,118人
津波	電気(停電範囲)	10,124戸	57,971戸
津波	通信(不通回路)	6,428戸	49,554戸
津波	ガス(支障戸数)	3,818戸	28,020戸
津波	津波	5,737戸	40,737戸



津波避難マップ

少しでも遠く、高いところに逃げる。

「避難は徒歩が原則」

家の前の階段や落とし物などにより、自動車ではスムーズに避難できないことがあります。そのため、津波は交通事故の恐れがあるので、少しでも距離を保ちましょう。

「想定にとらわれない」

想定以上の災害が起こることもあります。想定にとらわれず、その時の状況を見極めること大切です。

「率先して避難する」

勇気を出して率先して避難すれば、その姿をみて他の人も避難するようになり、多くの人の命を救うことができます。

「最善を尽くす」

自分が大丈夫、ここまで大丈夫ではなく、その時できる限りの行動をとしましょう。

「地域での協力が大切」

お年寄りや子供の自由な方に声をかけて、一緒に避難するなど、ご近所で助け合いましょう。

「河川に近づかない」

海から離れていても、津波は河川へ漂ってやってきます。避難するときは、河川から離れる方向に避難をしましょう。

「逃げ遅れたら、津波避難ビルへ」

いざといふときに、どうして遠くまで避難ができない場合は、「津波避難ビル」または「津波避難協力ビル」に避難してください。

津波浸水時間マップ (30cm津波浸水時間)

津波避難ビル

津波避難協力ビル

津波避難協力ビルは、津波から避難する際に、逃げ遅れた人などをうそで逃げ遅めで避難できない人にも少しでも安全な高い場所を確保するためあらかじめ指定した建物ですが、所有者や管理者が指定した日没時時間に限り避難できる建物です。

津波避難ビル

津波避難協力ビル

津波避難協力ビルは、津波避難ビルと同様に少しでも安全な高い場所を確保するためあらかじめ指定した建物ですが、所有者や管理者が指定した日没時時間に限り避難できる建物です。

津波避難ビル

津波避難協